

(様式6-2)

平成28年度森の体験活動推進事業活動事例

団体名 栃木市立大宮南小学校

記入者名 吉田康男

1 テーマ	地域と連携した栽培緑化活動
2 実施内容	(1)地域のボランティアとの栽培活動 ・地域のボランティアの方と連携した花や野菜の栽培活動 (2)地域ボランティアとの生き物(植物)調査活動 ・地域ボランティアの方と連携した、地域を流れる赤淵川での生き物(植物)調査活動 (3)地域に花を贈る活動 ・パンジーやノースポールなどの苗を育て、お世話になった学校ボランティアの方や来年度入学予定の児童に花を贈る活動
3 実施のねらい	・地域と連携した様々な栽培緑化活動や調査活動を実施することにより「みどり」にふれあう環境を整え、自然に対して愛情を持てるような児童を育成する。
4 参加人数・学年等	・全学年、全児童(67名)
5 実施時期	・平成28年7月から平成29年2月
6 実施場所	・大宮南小学校校庭 他
7 活動成果	(1)地域のボランティアの方と連携し花や野菜を継続的に世話をして育てていくことにより、美しい環境を整え、自然に対して愛情を持って接していこうとする意識を育てた。特に学校のシンボルである「ひまわり」の栽培活動では、学校の敷地内に約2000本のひまわりが育ち熱心に世話をする姿が見られた。 (2)地域ボランティアの方と赤淵川の水辺の生き物や植物について、観察したり、説明を聞いたりして、ふるさとの川についての理解を深めた。特に環境省のレッドデータブックで絶滅危惧種に指定されている「ナガレコウホネ」について理解し地域の環境を守ろうとする意識が高まった。 (3)花の苗を育て、お世話になった学校ボランティアの方や来年度入学予定の児童に花を贈る活動を通して、思いやりや助け合う心の育成を図ることができたまた、栽培体験などで学んだことを生活に生かす(お世話になった方々の花を贈る)ことができた。



ゴーヤの苗植え



野菜の苗植え



ナガレコウホネについての説明



ボランティアさんへの贈花

※主な活動1～2例について作成すること。

※活動状況が分かる写真を数枚添付すること。写真は、ホームページ等での公表が可能なものとし、それぞれの内容説明を簡潔に記載すること。